

2020 年度 大阪市立大学
【共創的ソーシャルイノベーター育成プログラム】
SIGLOC-online*(オンラインによるソーシャルイノベーション研修)
参加者募集要項

*本年度より「SI研修」は名称を改めSocially Innovative Global Classroomとなりました。

● 研修の概要:

- 大阪市立大学は、2018年度文部科学省「大学の世界展開力強化事業」の採択校として、Collaborative Online International Learning (COIL)を活用したソーシャルイノベーター育成プログラムを開発しています。2020年の夏は、COVID-19の影響を受けない国際教育の試みとして、完全オンラインによるCOIL型研修プログラムを実施いたします。この研修プログラムの参加学生を募集します。

● 研修の目的

- この研修の目的はソーシャルイノベーターの育成です。ソーシャルイノベーション (Social Innovation)とは、新しい商品やサービス、制度によって社会問題を解決することです。他国の学生とのコラボレーションを通して課題を“発見するチカラ”や解決策を“創造するチカラ”を養い、その解決策を“実現するチカラ”を持つ人材を育成します。将来、行政やNPO、企業などで実際にソーシャルイノベーションを担う人はもちろん、主体的に問題発見・解決に取り組む人を育成する研修です。「3つのチカラ」とは具体的には以下のような能力を指します。

○ 発見するチカラ

- 社会問題に向かうとき、それを取り巻くコンテキスト(環境・社会的背景・法律や慣習など社会の枠組みなど)とセットで考える必要があります。鏡がないと顔を見ることができないように、その問題が生じているコンテキストは別の角度や他者の視点から見なければ発見できません。他国の学生と共に考えることでコンテキストを明らかにし、その問題の本質や新しい解決の方向を発見する力を養います。

○ 創造するチカラ

- 今ある問題を解決するためには創造性が必要です。なぜなら創造性がなくても解決できるような問題は既に解決されているからです。問題を俯瞰し、解決するためのコンテキストを創造し、そのコンテキストが成り立つような新しい商品やサービス、制度を生み出す力を養います。

○ 実現するチカラ

- 問題を解決するためには、作り出した商品、サービスや制度がすべての人に受け入れられなければなりません。それを実現するためには行政、NPO、企業、地域住民など様々な立場の人が、それぞれの立場の垣根を越え、協働することが必要です。どの立場からでも問題解決を実現できる力を養います。

● 2020年夏の研修の特徴:

- 全期間オンライン研修のパイロットとして実施(学生も教員も在宅参加)
- Multi-National な協働学習(1グループ2か国以上)
- 少人数編成でグループワーク
- 修了証授与

● 研修のテーマと内容

- COVID-19から見えてきた社会課題に対するユニバーサルな解決策を模索する

● プログラムスケジュール

- PART 1 (Guided Study)
 - 8月31日(月)オリエンテーション
 - Greeting & Cultural Session
 - PreCamp1; Session 1 & Session 2
 - 9月1日(火)PreCamp2
 - 9月2日(水)フィールドリサーチ1 (FR1)
 - インタビュー調査/教員によるアレンジ
 - 9月3日(木)中間総括
 - 中間発表の準備(グループごと)
 - 中間発表&フィードバック(全体)
 - ソーシャルイノベーションレポート(SILレポート) ガイダンス
- PART 2 (Self-organized Study)
 - 9月4日(金)最終報告に向けた方針会議
追加調査 or FR2の可能性
 - ※【週末:パーティ・セッション】
 - 9月7日(月)FR2
 - 追加調査/自主調査(自分たちで決定)
 - 9月8日(火)FR3
 - 必要に応じて追加調査 or SILレポート作成
- PART 3 まとめ
 - 9月9日(水)SILレポート作成
 - 9月10日(木)SILレポート完成、最終報告会の準備
 - 9月11日(金)最終報告会、修了式

※上記のスケジュールは暫定的な予定です。変更されることがあります。

募集要項

1. 募集人員: 12名(応募者多数の場合は選考あり)
2. 実施期間: 2020年8月31日(月)~9月11日(金)【12日間】

3. 実施場所:オンライン

4. 応募資格:

- 大学に在籍する学部生又は大学院生
- 本プログラムの趣旨を理解し熱意を持って参加できる者
- 英語母語話者以外の場合、英語によるコミュニケーションが十分に取れること
- 研修の全ての期間参加できる者
- 申請書と募集要項を熟読の上で同意書(Agreement)に署名できる者

5. 遵守事項:以下の項目のすべてを遵守できない場合は、研修に参加できません。

- 全ての研修プログラムに出席すること。
- 研修期間中を通して、参加者本人が責任をもってパソコンと十分なインターネット接続環境を準備すること。
- 研修前の課題提出、事前説明会、研修終了後の報告会等への参加すること。

6. 費用:

- 研修費: 無料
- 参加者負担: 通信費及び取材実費

*市大生のみ:希望者にはPC、およびポケットWiFiを無料貸し出します。

7. 申込方法:

- 以下のURLから申請フォームにアクセスし提出してください。
- **その他の必要書類**はコピーを取り上記のフォームに添付してください。
- 添付する必要書類は PDF ファイルもしくは写真可。
- ただし形式は jpeg, png, heif のいずれかを用いてください。
- 個人情報を含むため、暗号付き ZIP ファイルにまとめた上で送付してください。
- ZIPファイルの暗号の提出先 e-mail アドレス:coil-jimu@ado.osaka-cu.ac.jp

【申し込みフォーム】

URL: <https://forms.gle/M5U82ow3CZnQaEX39>

A. 申請フォーム

- 申請フォームに記載するメールアドレスは **Gmail アドレス**にしてください。
- 研修参加決定後、Google ドライブを利用し、研修を行いますので、他の参加者や関係者に知られても良いアドレスを記入して下さい。Gmail アドレスを持っていない人は、新たに作成してください。

B. 同意書(Agreement)のコピー

- 内容を確認し、下部に記名(入力可)をしてください。

C. 写真付き学生証のコピー【有効なもの】

D. 直近の成績を証明する書類(成績証明書、成績通知書)のコピー【1年生は提出不要】

- 入学以来の全成績が記載されていること。GPA が記載されていること。

E. 英語能力を証明する書類のコピー【英語を母語とする者以外】

- TOEIC, TOEFL, IELTS, Versant, ケンブリッジ英検, 英検
- 直近のもの1部のみ提出すること。
- 不正が判明した場合は、厳正に対処します。

8. 申込期間:2020年7月13日(月)～7月31日(金)17時(時間厳守)

9. 選考

- 応募者多数の場合は書類選考により決定します。また、必要に応じて面接を行う場合があります。
- 選考基準は、志望動機・成績(GPA)・英語能力・学習態度等を総合的に審査します。
- 成績および人物評価が同等であった場合は、COIL推進室主催の研修旅行に参加したことのない者を優先します。
- 選考結果は2020年8月7日(金)(予定)に、申請書に記載のメールアドレスに通知します。

10. その他:

- 提出いただいた応募書類は大学が適切に管理し、本研修関連事業終了後、責任を持って処分します。
- 研修参加者はGmail アドレスを用いて Slack(グループチャットアプリ)に登録し、各種連絡や研修旅行中の情報の共有を **Slack** 上で行います。
- このプログラムの教育効果を測定するため、研修前・研修後に指定された診断テスト(Versant及び BEVI)の受検を義務付けます。

11. 本件に関する問い合わせ先:

COIL推進室(経済学部棟 1F) coil-jimu@ado.osaka-cu.ac.jp